

前 奏 黙想	讃美歌 403 かみによりて
招 詞 詩編 68:20~21	役員任職式
讃美歌 62 主イエスのみいつと	讃美歌 402 主のしもべの
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讃 詠 547 いまさがるそなえものを
聖 書 創世記 3:1~7	黙 禱
マルコによる福音書 16:14~18	主の祈り 564
讃美歌 301 山べにむかいてわれ	讃 詠 542 世をこぞりて
説 教『不信仰でも、心かたくなでも』	祝 禱
祈 禱	後 奏

「主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いのは蛇であった(創世 3:1)」。言葉は主なる神から授かったが、これはまだ単語レベル(2:19)。人間は最も賢い蛇と対話し(3:1~4)、文法を身につけ自我を持つに至った(3:7)。女は問いに「神の戒め」で答えるが(3:2~3)、蛇の賢さに引っ張られ(3:4~5)、男女共々自らを突破した(3:6~7)。知は力であり、誘惑であり、統御できない自我の獲得であった。

人間の歴史は、蛇から得た知力の使い方そのものではなかったか。専制と隷属、飢餓と飽食、共同体形成と戦争であった。人間は自分の内なる「蛇」を統御できないのだろうか。復活したイエスは、食事をしている弟子たちに現れ、彼らの不信仰と頑なな心を咎めた(マルコ16:14)。そしてこう言った。

「手で蛇をつかみ、また、毒を飲んでも決して害を受けず、病人に手を置けば治る(16:18)」。キリストであるイエスに遣わされる者は(16:15)、「蛇」の危険に屈しない。私は「心のブレーキ」を乗り越えようと、実際に蛇を手で掴もうとしたことがある。だがそれが出来ずに枝でつくと、蛇は素早く枝に飛びかかり、卒倒しそうになった。マムシであった。「手で蛇をつかむ」とは隠喩、要注意。

飲んでも害を受けない「毒」とは何であろうか。悪意ある言葉や扱いか。「彼らはわたしの名によって悪霊を追い出し、新しい言葉を語る(16:17)」から、「毒を飲む(16:18)」ことになろう。新しい言葉とは何か。「福音(16:15)」だ。世の常識や秩序にもの申して安寧を揺さぶる福音。それを語る所には非難や中傷、迫害が起こるだろう。その一方で、キリスト信仰が定着している世では、もの申す声に対して教会が毒を吐いていた。そんな負の教会史も勘案しなければ、福音を捉え間違えてしまう。

「信じて洗礼を受ける者は救われるが、信じない者は滅びの宣告を受ける(16:16)」。「信じない者は滅ぶ」という恐ろしい表現。この言葉で脅し、人を追い詰めてはならない。なぜなら使徒たちもまたキリストから「不信仰とかたくなな心」を咎められながら(16:14)、福音を託されたのだから(16:15)。使徒たちは「復活証言」をマグダラのマリアから聞き(16:11)、二人の弟子からも聞いているのに(16:13)、信じなかった。信じるのか、信じないのか。毒を飲む側なのか、毒を吐く側なのか。実際には、私たちにとって多様な諧調として現れるだろう。それがキリスト者のトータルな姿ではないのか。

「全世界に行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えなさい(16:15)」。広めるように命じられた福音は、弟子の弟子そのまた弟子によって全世界に宣べ伝えられた。それでは「すべての造られたもの」に対してはどうか。まだまだ不十分だ。そもそも人間以外の被造物にどうやって福音を伝えるのか。言葉でなくともよい。神の創造、「すべての造られたもの」を愛し尊ぶ。これもまた福音宣教。

蛇から文法を学ぶ以前「人が呼ぶと、それはすべて、生き物の名となった(創世 2:19)。「主なる神は、野のあらゆる獣、空のあらゆる鳥を土で形づくり、人のところへ持って来た(2:19)」。私たちは同じ材(2:7)で造られている被造物の名を呼んで愛する。都市にいるよりここの方がずっとリアル。「被造物が〜共にうめき、共に産みの苦しみを味わっていることを〜知っている(マ8:22)」福音的な生き方。

被造物も滅びの隷属から解放され〜栄光に輝く自由にあずかる(マ8:21) 土で造られた兄妹として福音は調和 人と人 人と鳥 人と昆虫 人と微生物 聖霊によって 共に呼吸を交わし合う福音
5/14(水)12:00~2:00 エステル会。5/17(土)1:30~3:30メディカル・カフェ。牧師の動き:5/12(月)午前キリスト者9条の会、午後は分区教師会(甲府)。5/15(木)甲府刑務所で終日教誨。5/16(金)ダルク支援会。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。